

十八歳のあなたへ

私は今、十八歳です。そして、私は今、まだ見ぬ我が子へ贈ることばを書いていきます。私も、あと数年で結婚し、子供をもうけることでしょう。その子が今の私と同じ十八歳になった時のあなたへ、今の私を残したいと思います。

今の私の生活と、あなたの生活では、多少、いえ、随分変わっていることもあるでしょう。あなたの時代には、あなたの今通っている高等学校も義務教育に変わっているかもしれませんね。しかし、私の時は、受験戦争というものがあって、行きたいと思う学校があって、私も私なりに努力して、自分の希望する学校に入学することができました。

受験戦争も乗り越え、二年半ほどたった今、私、とても苦しいのです。一番大事な時期にさしかかっています。将来を決めなくてはならないのです。十八歳になっても、中身も外見もまだまだ子供なのに、自分の人生決めるなんてとても難しいのです。女だから、ちょっとした仕事について、幸せな結婚をすればいいのだけれど、今の私はそれじゃ物足りないんです。もっと自分の力を試してみたい、自分の可能性にかけてみたいんです。だから、進学しようかと思っています。でも、就職しようかとも考えています。今、とても苦しんでいます。難しいです。弱気になって、自分のことも自分で決められないでしょうもないのです。あなたには、こんな人間には、なってほしくないです。あなたには、いつでも強い人であってください。自分

の信念を貫き通し、いつでも自分を失わず、優しくあってください。今、あなたが挑戦したいと思うことがあるのなら、怖がらずどんどん突き進みなさい。

あなたの一番大切なものって何ですか。今の私にとって大切なものってたくさんあるけれど、家族を大切に思うのはだれもがそうです。自分に素直になること、人を愛するってこと大切なことだと思いますか？この二つがそろっていて、家族を大切にできると思います。それに、あなただってもう恋をしてる人ぐらいいると思います。そういう時、素直になるってとても大事だと思います。後になって、後悔しないように何事にも勇気を出してぶつかっていく精神で頑張りなさい。

私は今、こうやってあなたに語りかけているのだけど、とても不思議な気持ちです。だって私はまだ高校生で、いつ、母親になるかも分からないし、もしかすると、一生、母親にはならないのかもしれない。それに、あなたのことだって、もちろんのことだけど、まだ、何も分かりません。あなたが男の子か、女の子であることさえも分かりません。不思議ですね。こうやって、存在しない人に語りかけるのって、不思議だけど、私は、多くの夢と希望をもってあなたに語りかけているので、とても楽しいんです。実際、あなたに会えたら、もっともっと楽しい日々を送れることだろうと思います。十八歳のあなたに会えるのは、果たして、何年後になるのでしょうか……。